

Google Meetを使ったオンライン授業の様子

山形県立米沢東高等学校教務課

本校で行われたオンライン授業の様子を2つを紹介します。

①PC、タブレットでおこなった授業の例(S先生)



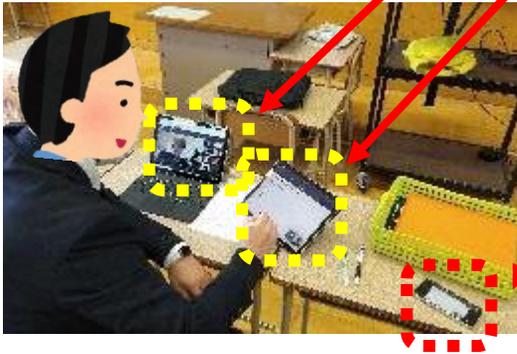
モニタ(タブレット画面を共有中)

「Meet」のための主機(SurfaceGo)

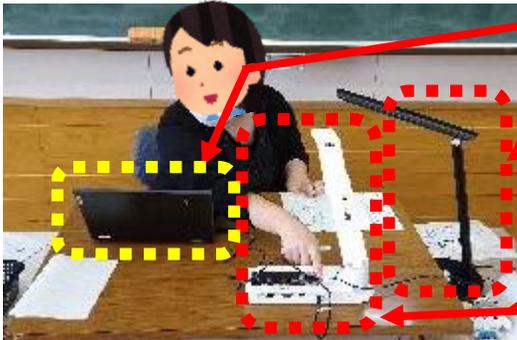
「手書き」するためのタブレット&電子ペン

生徒の画面にどのように見えているか確認するためのタブレット(スマートフォン)

生徒への問いかけ(質問をする)のためにGoogleClassroomも使っていました。



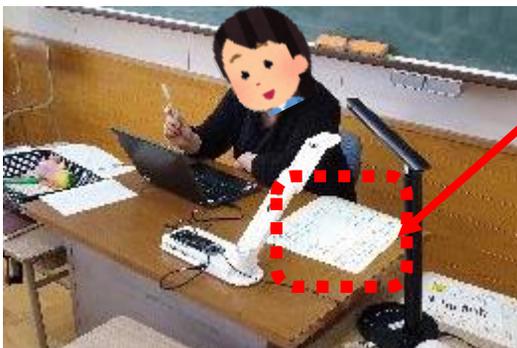
②PC、実物投影機でおこなった授業の例(K先生)



「Meet」のための主機(Chromebook)

照明器具
(教室の照明だけでは足りなかったためさらに照明器具を使いました。)

実物投影機
(準備した紙に鉛筆等を使って書いたものを生徒に見せることができます。)



生徒に見せるプリント
(生徒に配布したプリントを使えば、新たにパワポでファイルを作成する必要がありません。)

この先生は、「Meet」のチャット機能を使って、生徒の反応を確認していました。

実物投影機を使うと主機画面には左右逆の映像が写りますが、生徒端末には逆にならない正しい画像が写ります。Chromeブラウザの拡張機能を使えば、主機の左右逆の映像を正せます。